

27年度官庁施設等温暖化対策連絡会議

一層の取組強化を確認

最新の動向について情報交換



開発局は九日、札幌第一合同庁舎で、二十七年北海道官庁施設等地球温暖化対策連絡会議を開いた。...

冒頭、あいさつに立った清水侯二官繕部長は、一次エネルギー使用量の八割を占める電気について、使用量とCO2排出係数が大幅に増えている状況を説明。...

そのほか、「政府の実行計画」に基づく地球温暖化対策について言及。...

の最新動向、エネルギーをめぐる状況と冬の電力需給、運用改善における省エネ対策の具体例、官庁施設における地球温暖化対策...

建築物省エネ法、道内庁舎のエネルギー使用状況について、道地方環境事務所、道経済産業局、省エネルギーセンター、開発局の担当者が説明。...

【仮称・札幌緑小多世代交流施設新築基本・実施設計】

1月7日に 新年交礼会 稚内建協

伊達市の公共施設等総合管理計画案

新規施設の整備は抑制

既存施設も統合等目指す

27年度内の 成案化を目指す

【室蘭発】伊達市は、公共施設等総合管理計画案をまとめた。...

同計画は、地方公共団体が所有する公共施設等に関する更新や統廃合、長寿命化など今後の管理のベースとなるもの。...

計画案では、公共施設設置量を削減する観点から、新規施設の整備は抑制し、供給量を適正化する方針を示した。...

が、老朽化の状況や利用実態を見極めた上で、統合・廃止や小規模化を進めていくことを明記している。...

【厚別山本公園造成その3】

【函館発】函館建管は十日付で、二十八年度類似工事施工実績における事前登録の受付要領を公示した。...

【室蘭発】室蘭労働基準は、十一月末現在の業種別労働災害発生状況をまとめた。...

15日に説明会を開催

下水道管改築事業で札幌市建設局

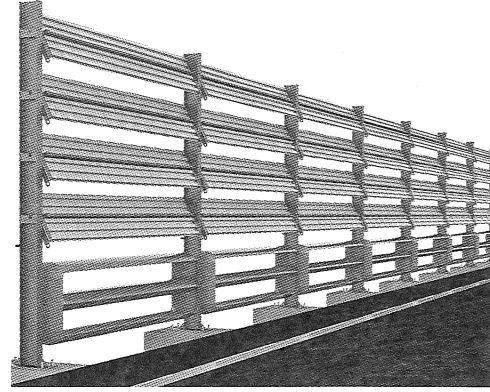
札幌市建設局下水道河川ターで、下水道管改築事業についての説明会を開催する。...

吹払型防雪柵用下部空間風力増強装置開発

理研興業

防雪防風柵の製造トップメーカーである理研興業(株)小樽、柴尾耕三社長は、既設の吹払型防雪柵に後付けで設置可能な「下部空間風力増強装置」を開発した。...

吹払型防雪柵は、複数の傾斜した防雪板で風を制御し、防雪板下部の高さ約一...



吹払型防雪柵の下部に設置するだけで、吹き払い性能が約2倍に...

この空間から加速して吹き抜ける強い風で道路の雪を吹き払い、視程障害を緩和し吹き溜まりを防止する。...

既設の吹払型防雪柵に設置可能

低コストで吹き払い性能が2倍に

性能を向上させている。数値シミュレーションによる流体解析と、同社が常設している地吹雪再現風洞実験設備での可視化実験で検証を行った結果、本形状に辿り着いた。...

同装置は既に特許申請中であり、現在製品化に向けて詳細な構造検討を行っている。...

提出先・問い合わせは、函館建管入札契約課主査(函館市美原四丁目六一六) 電話〇一三八一四七一九六一五まで。